

2022年度化学物質環境実態調査結果 地域別データ

調査名：モニタリング調査
 調査媒体：生物 (pg/g-wet)
 地方公共団体：兵庫県
 調査地点：昆陽池 (伊丹市)
 生物種：カワウの卵 (卵黄)

調査対象物質	測定値	検出下限値	定量下限値
[1] 総PCB	23,000,000	※5	※13
[1-1] モノクロロビフェニル類	nd	0.3	0.8
[1-2] ジクロロビフェニル類	nd	2	4
[1-3] トリクロロビフェニル類	1,300,000	0.4	1.1
[1-4] テトラクロロビフェニル類	3,600,000	0.2	0.6
[1-4-1] コプラナー-PCBのうち 3,3',4,4'-テトラクロロビフェニル (#77)	740	0.2	0.6
[1-4-2] コプラナー-PCBのうち 3,4,4',5'-テトラクロロビフェニル (#81)	1,400	0.2	0.6
[1-5] ペンタクロロビフェニル類	5,500,000	0.4	1.0
[1-5-1] コプラナー-PCBのうち 2,3,3',4,4'-ペンタクロロビフェニル (#105)	520,000	0.4	1.0
[1-5-2] コプラナー-PCBのうち 2,3,4,4',5'-ペンタクロロビフェニル (#114)	53,000	0.4	1.0
[1-5-3] コプラナー-PCBのうち 2,3',4,4',5'-ペンタクロロビフェニル (#118)	2,400,000	0.4	1.0
[1-5-4] コプラナー-PCBのうち 2,3,4,4',5'-ペンタクロロビフェニル (#123)	35,000	0.4	1.0
[1-5-5] コプラナー-PCBのうち 3,3',4,4',5'-ペンタクロロビフェニル (#126)	5,800	0.4	1.0
[1-6] ヘキサクロロビフェニル類	8,700,000	0.5	1.4
[1-6-1] コプラナー-PCBのうち 2,3,3',4,4',5'-ヘキサクロロビフェニル (#156)	360,000	0.5	1.4
[1-6-2] コプラナー-PCBのうち 2,3,3',4,4',5'-ヘキサクロロビフェニル (#157)	69,000	0.5	1.4
[1-6-3] コプラナー-PCBのうち 2,3',4,4',5,5'-ヘキサクロロビフェニル (#167)	150,000	0.5	1.4
[1-6-4] コプラナー-PCBのうち 3,3',4,4',5,5'-ヘキサクロロビフェニル (#169)	3,000	0.5	1.4
[1-7] ヘプタクロロビフェニル類	3,300,000	0.3	0.7
[1-7-1] コプラナー-PCBのうち 2,2',3,3',4,4',5'-ヘプタクロロビフェニル (#170)	500,000	0.3	0.7
[1-7-2] コプラナー-PCBのうち 2,2',3,4,4',5,5'-ヘプタクロロビフェニル (#180)	1,200,000	0.3	0.7
[1-7-3] コプラナー-PCBのうち 2,3,3',4,4',5,5'-ヘプタクロロビフェニル (#189)	27,000	0.3	0.7
[1-8] オクタクロロビフェニル類	510,000	0.2	0.5
[1-9] ノナクロロビフェニル類	29,000	0.3	0.7
[1-10] デカクロロビフェニル	13,000	0.7	1.7
[2] HCB (ヘキサクロロベンゼン)	34,000	0.8	2.1
[11-1] α-HCH	940	0.4	1.1
[11-2] β-HCH	38,000	0.4	1.0
[11-3] γ-HCH (別名：リンデン)	240	0.4	1.1
[11-4] δ-HCH	100	0.4	1.0
[14] ポリブロモジフェニルエーテル類 (臭素数が4から10までのもの)	49,000	※23	※57
[14-1] テトラブロモジフェニルエーテル類	16,000	5	13
[14-1-1] 2,2',4,4'-テトラブロモジフェニルエーテル (#47)	16,000	8	24
[14-2] ペンタブロモジフェニルエーテル類	8,800	2	4
[14-2-1] 2,2',4,4',5'-ペンタブロモジフェニルエーテル (#99)	1,700	2	4
[14-3] ヘキサブロモジフェニルエーテル類	14,000	2	5
[14-3-1] 2,2',4,4',5,5'-ヘキサブロモジフェニルエーテル (#153)	6,500	2	5
[14-3-2] 2,2',4,4',5,6'-ヘキサブロモジフェニルエーテル (#154)	3,300	2	5
[14-4] ヘプタブロモジフェニルエーテル類	2,500	4	10
[14-4-1] 2,2',3,3',4,5,6'-ヘプタブロモジフェニルエーテル (#175) 及び [14-4-2] 2,2',3,4,4',5,6'-ヘプタブロモジフェニルエーテル (#183) の合計値	530	4	10
[14-5] オクタブロモジフェニルエーテル類	7,000	1	2
[14-6] ノナブロモジフェニルエーテル類	140	4	10
[14-7] デカブロモジフェニルエーテル	150	5	13
[15] ペルフルオロオクタンスルホン酸 (PFOS)	270,000	3	6
[16] ペルフルオロオクタタン酸 (PFOA)	4,800	3	8
[17] ペンタクロロベンゼン	6,800	0.2	0.6
[19] 1,2,5,6,9,10-ヘキサブロモシクロドデカン類	22,000	※100	※210
[19-1] α-1,2,5,6,9,10-ヘキサブロモシクロドデカン	22,000	20	40
[19-2] β-1,2,5,6,9,10-ヘキサブロモシクロドデカン	nd	20	40
[19-3] γ-1,2,5,6,9,10-ヘキサブロモシクロドデカン	50	20	40
[19-4] δ-1,2,5,6,9,10-ヘキサブロモシクロドデカン	nd	20	50
[19-5] ε-1,2,5,6,9,10-ヘキサブロモシクロドデカン	nd	20	40
[21] ヘキサクロロブタ-1,3-ジエン	55	4	10
[23] 短鎖塩素化パラフィン類	8,600	※1,200	※3,300
[23-1] 塩素化デカン類	1,200	200	600
[23-2] 塩素化ウンデカン類	1,900	300	900
[23-3] 塩素化ドデカン類	2,500	300	900
[23-4] 塩素化トリデカン類	3,000	400	900
[25] ペルフルオロヘキサンスルホン酸 (PFHxS)	6,500	3	7

(注1) nd：不検出

(注2) ※：それぞれの同族体ごと、各調査対象物質ごと又は同一アルキル鎖長ごとの合計値

2022年度化学物質環境実態調査結果 地域別データ

調査名：モニタリング調査
 調査媒体：生物 (pg/g-wet)
 地方公共団体：兵庫県
 調査地点：昆陽池 (伊丹市)
 生物種：カワウの卵 (卵白)

調査対象物質	測定値	検出下限値	定量下限値
[1] 総PCB	21,000	※5	※13
[1-1] モノクロロビフェニル類	nd	0.3	0.8
[1-2] ジクロロビフェニル類	nd	2	4
[1-3] トリクロロビフェニル類	1,800	0.4	1.1
[1-4] テトラクロロビフェニル類	4,100	0.2	0.6
[1-4-1] コプラナーPCBのうち 3,3',4,4'-テトラクロロビフェニル (#77)	0.8	0.2	0.6
[1-4-2] コプラナーPCBのうち 3,4,4',5'-テトラクロロビフェニル (#81)	1.7	0.2	0.6
[1-5] ペンタクロロビフェニル類	5,400	0.4	1.0
[1-5-1] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4'-ペンタクロロビフェニル (#105)	550	0.4	1.0
[1-5-2] コプラナーPCBのうち 2,3,4,4',5'-ペンタクロロビフェニル (#114)	35	0.4	1.0
[1-5-3] コプラナーPCBのうち 2,3',4,4',5'-ペンタクロロビフェニル (#118)	2,400	0.4	1.0
[1-5-4] コプラナーPCBのうち 2',3,4,4',5'-ペンタクロロビフェニル (#123)	28	0.4	1.0
[1-5-5] コプラナーPCBのうち 3,3',4,4',5'-ペンタクロロビフェニル (#126)	3.7	0.4	1.0
[1-6] ヘキサクロロビフェニル類	7,000	0.5	1.4
[1-6-1] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4',5'-ヘキサクロロビフェニル (#156)	240	0.5	1.4
[1-6-2] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4',5'-ヘキサクロロビフェニル (#157)	51	0.5	1.4
[1-6-3] コプラナーPCBのうち 2,3',4,4',5,5'-ヘキサクロロビフェニル (#167)	120	0.5	1.4
[1-6-4] コプラナーPCBのうち 3,3',4,4',5,5'-ヘキサクロロビフェニル (#169)	2.0	0.5	1.4
[1-7] ヘプタクロロビフェニル類	2,500	0.3	0.7
[1-7-1] コプラナーPCBのうち 2,2',3,3',4,4',5'-ヘプタクロロビフェニル (#170)	380	0.3	0.7
[1-7-2] コプラナーPCBのうち 2,2',3,4,4',5,5'-ヘプタクロロビフェニル (#180)	900	0.3	0.7
[1-7-3] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4',5,5'-ヘプタクロロビフェニル (#189)	17	0.3	0.7
[1-8] オクタクロロビフェニル類	320	0.2	0.5
[1-9] ノナクロロビフェニル類	8.7	0.3	0.7
[1-10] デカクロロビフェニル	5.2	0.7	1.7
[2] HCB (ヘキサクロロベンゼン)	87	0.8	2.1
[11-1] α-HCH	4.9	0.4	1.1
[11-2] β-HCH	330	0.4	1.0
[11-3] γ-HCH (別名：リンデン)	tr(0.9)	0.4	1.1
[11-4] δ-HCH	1.4	0.4	1.0
[14] ポリブロモジフェニルエーテル類 (臭素数が4から10までのもの)	tr(33)	※23	※57
[14-1] テトラブロモジフェニルエーテル類	19	5	13
[14-1-1] 2,2',4,4'-テトラブロモジフェニルエーテル (#47)	tr(19)	8	24
[14-2] ペンタブロモジフェニルエーテル類	5	2	4
[14-2-1] 2,2',4,4',5'-ペンタブロモジフェニルエーテル (#99)	nd	2	4
[14-3] ヘキサブロモジフェニルエーテル類	7	2	5
[14-3-1] 2,2',4,4',5,5'-ヘキサブロモジフェニルエーテル (#153)	tr(2)	2	5
[14-3-2] 2,2',4,4',5,6'-ヘキサブロモジフェニルエーテル (#154)	tr(2)	2	5
[14-4] ヘプタブロモジフェニルエーテル類	nd	4	10
[14-4-1] 2,2',3,3',4,5,6'-ヘプタブロモジフェニルエーテル (#175) 及び [14-4-2] 2,2',3,4,4',5,6'-ヘプタブロモジフェニルエーテル (#183) の合計値	nd	4	10
[14-5] オクタブロモジフェニルエーテル類	2	1	2
[14-6] ノナブロモジフェニルエーテル類	nd	4	10
[14-7] デカブロモジフェニルエーテル	nd	5	13
[15] ペルフルオロオクタンスルホン酸 (PFOS)	1,800	3	6
[16] ペルフルオロオクタンスルホン酸 (PFOA)	39	3	8
[17] ペンタクロロベンゼン	21	0.2	0.6
[19] 1,2,5,6,9,10-ヘキサブロモシクロドデカン類	tr(110)	※100	※210
[19-1] α-1,2,5,6,9,10-ヘキサブロモシクロドデカン	110	20	40
[19-2] β-1,2,5,6,9,10-ヘキサブロモシクロドデカン	nd	20	40
[19-3] γ-1,2,5,6,9,10-ヘキサブロモシクロドデカン	nd	20	40
[19-4] δ-1,2,5,6,9,10-ヘキサブロモシクロドデカン	nd	20	50
[19-5] ε-1,2,5,6,9,10-ヘキサブロモシクロドデカン	nd	20	40
[21] ヘキサクロロブタ-1,3-ジエン	nd	4	10
[23] 短鎖塩素化パラフィン類	nd	※1,200	※3,300
[23-1] 塩素化デカン類	nd	200	600
[23-2] 塩素化ウンデカン類	nd	300	900
[23-3] 塩素化ドデカン類	tr(400)	300	900
[23-4] 塩素化トリデカン類	nd	400	900
[25] ペルフルオロヘキサンスルホン酸 (PFHxS)	62	3	7

(注1) tr：検出下限以上定量下限未満

(注2) nd：不検出

(注3) ※：それぞれの同族体ごと、各調査対象物質ごと又は同一アルキル鎖長ごとの合計値